

高度な使い方ガイド

CSVから在庫データをインポート

商品や部品をひとつずつ手で登録するのは大変です。nancoではCSV・Excel（XLSX）ファイルを読み込んで、たくさんのアイテムを一度に登録できます。納品書などの写真・PDFからの取り込みにも対応しています（AIが自動で読み取ります。くわしくはAIで自動でデータを判断して取り込むを参照）。さらに nancoID（nancoが各アイテムに自動で付ける番号。くわしくは「nancoIDとは」）を使えば、すでに登録済みのアイテムの在庫数やアイテム情報をまとめて更新することもできます。

このページの内容

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 01 インポートの流れ | 06 取り込み前にプレビューで確認する |
| 02 CSVファイルの作り方 | 07 取り込みの中断とやり直し |
| 03 列の「データの種類」と値の読み取り方 | 08 権限と価格の扱い |
| 04 フォルダ階層を指定する | 09 テンプレートに合わないファイル・写真・PDFは？ |
| 05 nancoIDで既存のアイテムを更新する | 10 次のステップ |



最新の内容はWebで確認できます

help.nanco.io/manual/03-csv

最終更新 2026年10月20日

nanco — クラウド在庫管理アプリ

💡 CSVでもExcelでも、写真・PDFでもOK

アップロードできるのは CSV (.csv) と Excel (.xlsx) のほか、写真 (JPEG・PNG・WebP) と PDF です。手元のExcelをそのまま読み込めるので、いったんCSVに変換する必要はありません。文字コードは UTF-8 を推奨します (Excelで保存するときは「CSV UTF-8 (コンマ区切り)」を選ぶと文字化けを防げます)。UTF-8で読み取れないファイルは自動で Shift-JIS として読み直すため、多くの日本語CSVはそのまま取り込めます。シートが複数あるExcelは、読み込んだあとに **どのシートを取り込むか** を選べます。

インポートの流れ

インポートは 画面の案内に沿ってステップごとに進む形式 です。ファイルをアップロードすると、画面上部に「**ファイル読み込み** → **アイテム情報の確認** → **アイテム情報の登録** → **データの取り込み**」の4ステップが表示され、順番に進みます。登録の前に必ずプレビューで確認するステップがあるので、いきなり大量に取り込まれてしまう心配はありません。

💡 はじめて新規登録するだけなら

まだ登録の無いアイテムを入れるだけなら、**テンプレートをダウンロード** → **記入** → **アップロード** → **プレビューで確認** → 「一括登録」の流れでOKです。**nancoid**・**照合**・**複数候補** は「すでにあるアイテムをまとめて更新したい」ときの話なので、新規登録だけのときは読み飛ばして構いません。

1 フォルダを開いて「AIで一括登録」を押す

取り込み先にしたいフォルダ (または「すべてのアイテム」) を開き、一覧の上にある「**AIで一括登録**」を押します。画面の幅が狭いと、このボタンは星形のマークだけになります。同じ画面は、「**作成**」のメニューにある「AIで一括登録」からも開けます。データは **いま開いているフォルダ** (とその中のサブフォルダ) に取り込まれます。

すべてのアイテム / 文具・事務用品

文具・事務用品

在庫数の合計 **92** 個

今月の増加 **99** 5 ↑ 先月 **0** 0 ↑

今月の減少 **7** 3 ↓ 先月 **0** 0 ↓

+ 作成 ▾ 🖨️ ラベル印刷 ⬇️ ダウンロード ⚡ AIで一括登録

📁 フォルダ別 📋 一覧 📊 グリッド

アイテム名	在庫数	更新日時
油性ボールペン 0.7mm 黒 (10本入)	24	📉 2 485

2 ファイルをアップロード (ファイル読み込み)

「**ファイルを選択**」からファイルを選ぶか、枠の中にファイルをドラッグ&ドロップします。CSV・Excelのほか、写真 (JPEG/PNG/WebP) やPDF もアップロードできます (写真・PDFの場合はAIの読み取り から始ま

ります)。



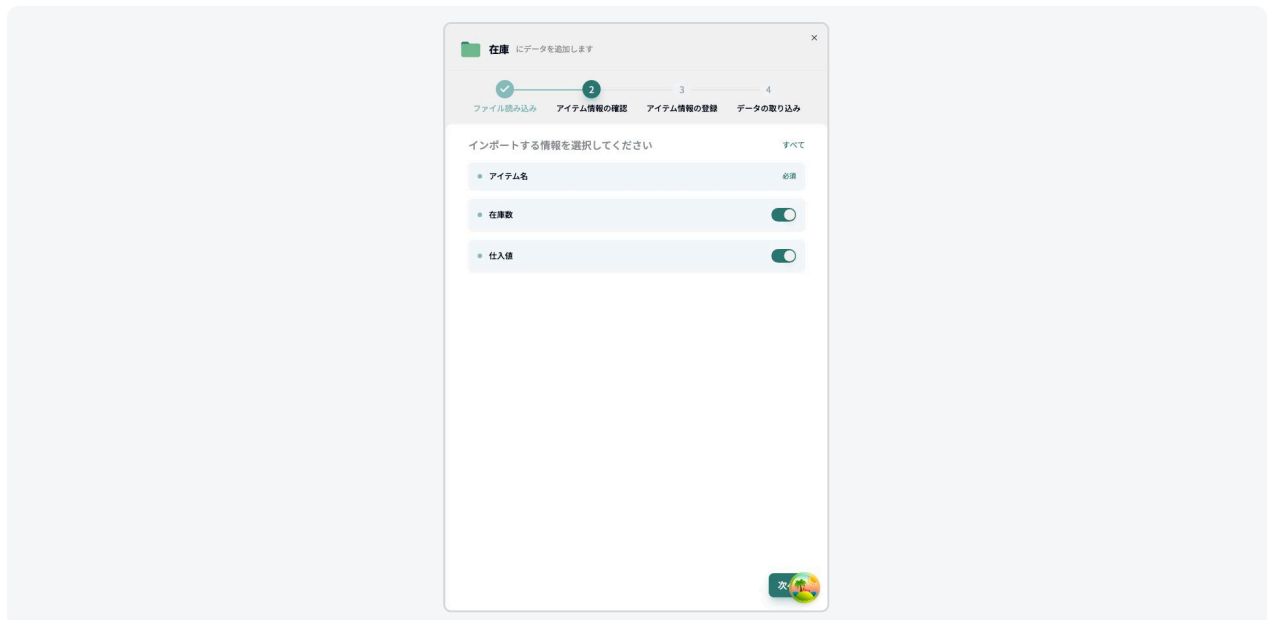
はじめての方は、画面下の「CSVファイル」「Excelファイル」からテンプレートをダウンロードし、それに沿って入力してください（記入のしかたは下の「CSVファイルの作り方」を参照）。手元のExcelをnanco用に整える「AIプロンプト」も用意しています（くわしくは手元のExcelをAIで変換するを参照）。



3

インポートする情報を選ぶ（アイテム情報の確認）

ファイルを読み込むと「インポートする情報を選択してください」という画面になり、各列の役割（フォルダ情報 / 照合用ID（既存アイテムと結びつける目印。nancoID） / アイテム情報）が自動で判定されます。取り込みたい列をオンにして「次へ」を押します。「アイテム名」は必須です。



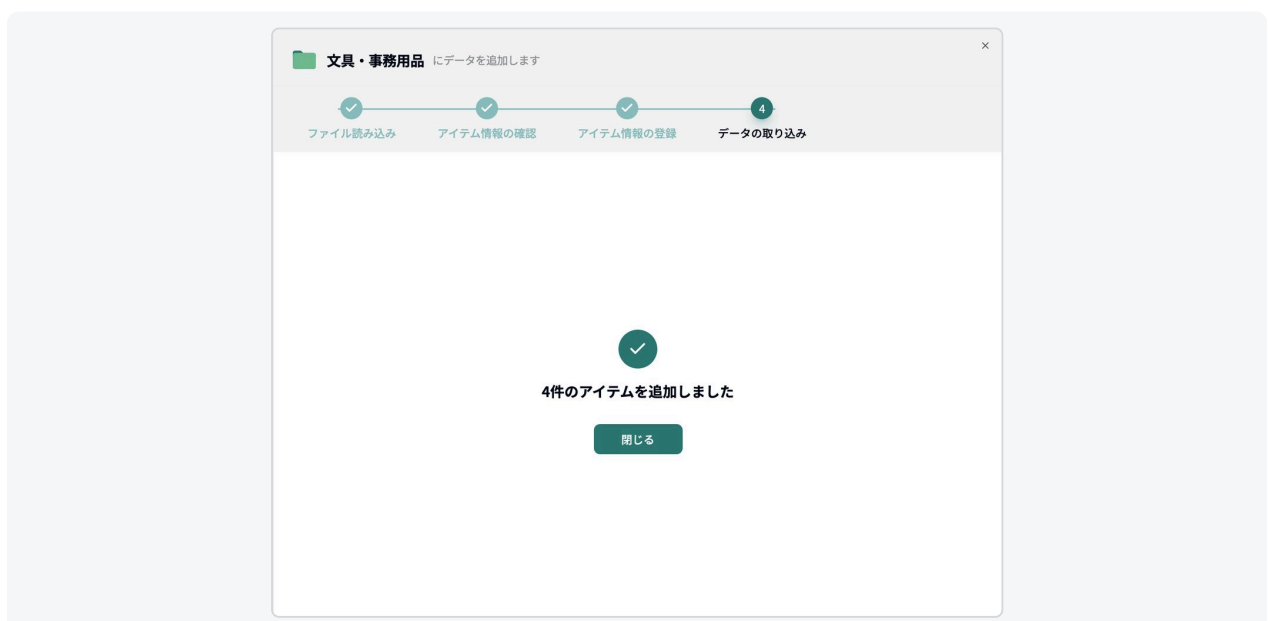
nancoにまだ登録されていないアイテム情報の列（テンプレートにない列）が含まれていると、nancoが **自動でAIを使ってファイルを読み取ります**。くわしくはAIで自動でデータを判断して取り込むを参照してください。

4 新しいアイテム情報のデータの種類の決める（アイテム情報の登録）

テンプレートに無い列（＝新しいアイテム情報）があるときは、その列を **どのデータの種類の記録するか** を決める画面になります。テキスト・数値・日付などから選んで進めます（種類の選び方は下の「列の「データの種類」と値の読み取り方」を参照）。新しいアイテム情報が無いときは、この画面は自動でとばされます。

5 プレビューを確認して「一括登録」（データの取り込み）

最後に「**取り込むデータを選択してください**」というプレビューが表示されます。各行が **既存のどのアイテムと結び付いたか**（＝照合の結果）が、行に付く小さなラベル（バッジ）で表示されるので、内容を確認して取り込む行をオンにし、「**一括登録**」を押します（バッジの見方は下の「取り込み前にプレビューで確認する」を参照）。取り込みが終わると、「**○件のアイテムを追加しました**」のように件数が表示されます。「**閉じる**」を押して完了です。



CSVファイルの作り方

1行目を **見出し（列名）**、2行目以降を **データ行** にします。列は次のように使い分けます。

- **アイテム名**（必須）：アイテムの名前。すべての行に入力します。
- **在庫数**（任意）：在庫の数量。省略すると新規アイテムは在庫数0で登録されます。更新のときに空欄にすると、既存の在庫数はそのまま保たれます。
- **nancoID**（任意）：既存アイテムを更新するときの **照合用ID**（CSVの行とnancoの既存アイテムを結びつける目印）。くわしくは下の「nancoIDで既存のアイテムを更新する」を参照。
- **フォルダ1, フォルダ2, …**（任意）：フォルダの階層を表します。くわしくは下の「フォルダ階層を指定する」を参照。
- **その他の列**：上記以外の列は、すべて **アイテム情報** として登録されます（商品コード、カテゴリ、仕入価格など）。

nancoはこの並び順をもとに各列の役割を見分けます。次のルールで並べてください。

- **フォルダ列は「アイテム名」より左** に置きます。
- **在庫数やアイテム情報の列は「アイテム名」より右** に置きます。
- nancoID列は、フォルダ列以外であればどこに置いてかまいません。

すべての列を使うと、たとえば次のようなCSVになります。

```
nancoID,フォルダ1,フォルダ2,アイテム名,在庫数,商品コード,カテゴリ,仕入価格
N0000001,果物,,りんご,100,A001,食品,120
,野菜,根菜,にんじん,30,B001,食品,60
,飲料,,緑茶ペットボトル,200,C001,飲料,100
```

❗ 取り込みの決まりごと

取り込むデータには、次の決まりがあります。

- 列名（見出し）：**20文字** 以内
- 各セルの値：**191文字** 以内
- 同じ列名は1ファイルに1つだけ（重複不可）
- PDFから読み取れるのは **先頭4ページ** まで

データの行数に決まった上限はなく、数千行～数万行のファイルもそのまま取り込めます（内部で自動的に分割して順番に取り込むため、途中で止まりません）。

❗ バーコードなど長い数字は Excel 形式で編集する

バーコードやJANコードのような **長い数字** を **CSVのままExcelで開いて編集** すると、Excelが数字を **指数表記**（例：4.90162E+12）に変換してしまい、値が壊れることがあります。取り込み時にこの形が見つかったら「**指数表記になっています**」というエラーで止まります。

長い数字を扱うときは、nancoから **Excel（.xlsx）形式でダウンロードして編集** するか、テキストエディタやGoogle スプレッドシートで編集してください。nancoがExcel形式で書き出す列は **文字列として保存** されるので、指数表記や先頭ゼロの欠落が起きません。

列の「データの種類」と値の読み取り方

アイテム名・在庫数・nancoID・フォルダ 以外の列は、すべて **アイテム情報** として取り込まれます。まだ登録されていない列は **新しいアイテム情報** として追加され、そのときに **データの種類** を設定します（あとから変更できます）。nancoが列の中身から種類を推測して提案するので、合っていればそのまま進められます（各種類の選び方は **データの種類の選び方** も参照）。

- **テキスト**：入力された文字をそのまま記録します。商品名やメモなど、形の決まっていないものに向いています。並べ替え・合計・絞り込みには向きません。
- **数値**：数として記録し、合計・平均や「大きい順」の並べ替え、グラフに使えます。取り込み時に **全角→半角・桁区切りのカンマ・単位** を取り除いて数値化します（「1,200」→1200、「20個」→20）。整数のアイテム情報では **小数は四捨五入** されます。数字をまったく含まない値（例：未定）は、そのセルだけ取り込まれずスキップされます。
- **日付**：日付として記録し、期限の管理や「新しい順」の並べ替えができます。2026/6/20・2026-06-20・2026年6月20日などを認識して形をそろえます。Excelの日付セルは自動で yyyy/mm/dd になります。日付として読み取れない値は、そのセルだけスキップされます。
- **セレクト**：決まった候補から選ぶ形です。「赤／あか／レッド」のような表記ゆれを防げて、絞り込みや件数集計がきれいにできます。CSVに **まだ登録の無い値** があれば、取り込み時に選択肢として追加できます。
- **値段**：金額として記録する数値です。通貨記号（¥・円 など）やカンマを取り除いて金額にします。**販売価格・仕入価格・その他の価格** を区別でき、取り扱いには **価格を表示する権限** が必要です（下の「権限と価格の扱い」を参照）。
- **バーコード**：JANコードや自社の商品コードなどの番号を、文字列としてそのまま記録します。**照合用のnancoIDとは別物** なので、商品コードをnancoID列に入れないでください。

🔍 取り込む前にプレビューで結果を確認

数値や日付は取り込み時に形が整えられます。意図しない丸めや変換が起きていないか、最後の **プレビュー** で **変換後の値** を必ず確認してから「一括登録」してください。

フォルダ階層を指定する

フォルダ列 を使うと、アイテムをフォルダで整理しながら取り込めます。列名が「**フォルダ**」または「**folder**」で始まる列（フォルダ1, フォルダ2, …）がフォルダ列として認識されます。

- 左の列ほど上位の階層になります（フォルダ1 がいちばん外側）。
- 深い階層が不要な行は、右側のフォルダ列を空欄にします。
- 指定したフォルダがまだ無い場合は、**自動で作成** されます。

```
フォルダ1,フォルダ2,アイテム名,在庫数
果物,,りんご,100
果物,,みかん,50
野菜,根菜,にんじん,30
野菜,葉物,キャベツ,20
```

この例は、取り込み先フォルダの中に次のような階層を作ります。

└── 果物/
| └── りんご (100)
| └── みかん (50)
└── 野菜/
 └── 根菜/
 └── にんじん (30)
 └── 葉物/
 └── キャベツ (20)

nancoIDで既存のアイテムを更新する

nancoID は、nancoが各アイテムに自動で付ける **重複しない固有のID**（例： N0000001 ）です。CSVに **nancoID列** を含めると、その値で既存アイテムを探し当て、**在庫数やアイテム情報をまとめて更新** できます。

- **値がある行** → そのnancoIDの既存アイテムを更新します。
- **空欄の行** → 商品識別コードやアイテム名で既存アイテムを探し、見つからなければ新規アイテムとして登録します。照合は **まずnancoID** で行います。nancoID列が空欄のときは、**商品識別コード**、次に **アイテム名（+フォルダ）** で既存アイテムを探します。どれでも見つからなければ新規登録です。商品識別コードは、JANコードや商品コードなど、アイテム情報の設定で「商品識別コードにする」をオンにした番号です。更新したいアイテムには、できるだけnancoIDを付けておくと確実です。

nancoIDで照合できると、CSV上で **アイテム名を変更しても** 同じアイテムが正しく更新されます（名前だけで照合する場合、名前を変えると別アイテムとして新規作成されてしまいます）。プレビューでは「**ID一致**」バッジが付き、変更前の名前から変更後の名前へ書き換わる様子が確認できます。



🔔 まずはダウンロードしてから編集すると確実

更新したいアイテムのnancoIDは、一覧の「**ダウンロード**」から書き出すと確認できます。「**ダウンロード** → **Excelで編集** → 『AIで一括登録』で取り込み」の流れにすると、nancoID付きのまま安全に一括更新できます。

⚠️ フォルダの移動はできません

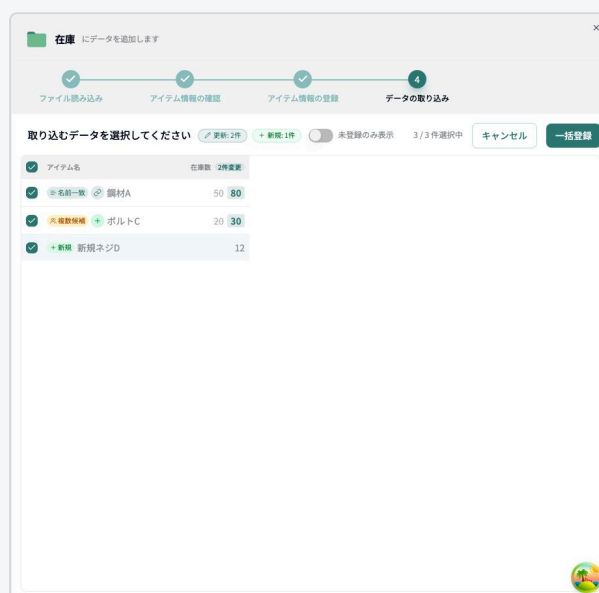
nancoIDで照合したアイテムについては、CSVのフォルダ列で別のフォルダを指定しても **アイテムは移動しません**（名前・在庫数・アイテム情報だけが更新されます）。アイテムを別のフォルダに移したいときは、nancoの画面上で移動操作を行ってください。

⚠️ nancoID列にJAN・商品コードを入れない

nancoIDは **nancoが自動で発行する番号**（例： N0000123 ）です。**JANコードや自社の商品コード** をnancoID列に入れると「アイテムが見つかりません」などのエラーになります。商品コードやJANは **バーコード** か **アイテム情報の列** に入れ、新しいアイテムとして取り込むときはnancoID列を **空欄** のままにしてください。

取り込み前にプレビューで確認する

最後のプレビュー画面（「**データの取り込み**」 ステップ）では、各行が既存アイテムとどう照合されたかが **バッジ** で表示されます。内容を確認してから取り込めるので安心です。



- **ID一致**：nancoIDで既存アイテムが見つかった行。更新されます。
- **コード一致**：商品識別コードで既存アイテムが見つかった行。更新されます。
- **名前一致**：アイテム名（+フォルダ）で既存アイテムが見つかった行。更新されます。
- **新規**：一致するアイテムがなく、新しく登録される行。
- **複数候補**：同じ名前のアイテムが複数あり、どれを更新するか決まっていない行。その行をクリックすると候補の一覧が出るので、対象を選びます。
- **エラー**：アイテム名が空、文字数の上限を超えているなど、内容に問題があって取り込めない行。表示される内容を直してから取り込みます。

このほか、ファイル内に **まったく同じ内容の行** が複数あるときは、その行が **赤く表示** され、二重登録を防ぐため取り込み対象から自動で外れます（上部の集計にも「**重複**」として件数が出ます）。



画面の上部には「更新: 〇件」「新規: 〇件」「重複: 〇件」「エラー: 〇件」の集計が表示され、各列の見出しにも「〇件変更」「〇件エラー」が出ます。全行が空の列は自動でたたまれ、クリックで開けます。「未登録のみ表示」で取り込みがまだの行だけに絞り込んだり、「〇件選択中」で件数を確認したりできます。取り込む行を選んで「一括登録」を押すと、フォルダの作成・アイテムの登録・更新がまとめて実行されます。

セレクトのアイテム情報に **まだ登録の無い値** が含まれる場合は、プレビュー上部に「**取り込むデータに、まだ登録の無いセレクトの値が〇件あります。『一括登録』すると選択肢に追加され、今後選べるようになります。**」と表示され、そのまま取り込むと選択肢に加わります。

⚠️ 「複数候補」は選ばないと新規になります

「複数候補」の行を選ばないまま「一括登録」すると、その行は **新規アイテム** として登録されます（同じ名前のアイテムが増えます）。更新したいときは、その行をクリックして **上書き対象のアイテム** を選ぶか、nancoIDで照合してください。「エラー」の行は取り込まれないので、内容を直してから取り込みます。

💡 「複数候補」を減らすコツ

同じ名前のアイテムが多いと「複数候補」が増え、1行ずつ選ぶ手間がかかります。CSVに **nancoID列** を入れておくと、IDで一発で特定できるので「複数候補」が起きにくくなります。

取り込みの中断とやり直し

取り込みが始まったあとに、その画面を閉じようとする、「**処理を中断しますか？**」という確認が出ます。「**中断する**」を選ぶと、**そこまでに登録・更新された分は保存されたまま止まります**（すでに作成されたアイテムは取り消されません）。

⚠️ 同じファイルをもう一度取り込むと重複します

nancoID列の **ない** 同じファイルをもう一度そのまま取り込むと、**同じアイテムがもう一度新規作成** されます。中断後にやり直すときや、修正して取り込み直すときは、**nancoID列を付けておく** と既存アイテムが「ID一致」で更新され、重複を防げます。

権限と価格の扱い

- **取り込みできる人**：取り込みには **編集権限**（編集者・管理者）が必要です。**閲覧者** の画面には「AIで一括登録」のボタンが出ず、一覧の上に「閲覧のみ」と表示されます。
- **価格を表示できない人**：価格の表示権限がないユーザーが取り込むと、**値段（価格）のアイテム情報の列はスキップ**され、それ以外の列だけが取り込まれます（「価格属性列は権限がないためスキップされました」と表示されます）。テンプレートやダウンロードにも価格列は含まれません。

テンプレートに合わないファイル・写真・PDFは？

テンプレートに無い列を含むファイルや、**納品書などの写真・PDF** をアップロードすると、nancoの **AIが自動で内容**を判断して取り込みます。進め方・列ごとの確認・写真/PDFの読み取り・外部AIでの事前整形（AIプロンプト）は、専用ページでくわしく解説しています。

AIで自動でデータを判断して取り込む



テンプレート外の列・写真・PDFをAIが自動で読み取り、列ごとに確認しながら取り込む方法

❗ 「在庫の履歴」の一括取り込みは別機能です

このページは **アイテムそのもの** を登録・更新するインポートです。**在庫の増減の履歴**（いつ・いくつ変わったか）をまとめて取り込む機能は、アイテムの **履歴画面** にある別の「一括インポート」です。目的に合わせて使い分けてください。

次のステップ

CSVインポートで在庫データをまとめて登録できたら、**メンバー管理と権限設定** を学んで、チームでの在庫管理を効率化しましょう。

取り込めるファイル形式や移行の進め方は、**エクセルからの在庫データ移行の紹介ページ**にまとめています。